

2022.4.15

# 全天候型実習施設

# OPEN!

鳥取県の林業労働災害は、平成27年までは年間30件前後発生し、平成28年以降は減少傾向にあり年間20件以下で推移していました。

しかし、令和2年には死亡災害1件を含む24件もの労働災害が発生したことから、林業事業者の安全技術の向上を早急に進める必要があるとして、鳥取林業技術訓練センターの既存施設の隣に「全天候型実習施設」を整備し、林業労働災害の根絶に向けて事業者が自主的な技術訓練を実施できる環境づくりをより充実することとしました。



## 施設概要

- ▷ 施設名称 鳥取林業技術訓練センター「全天候型実習施設」
- ▷ 所在地 鳥取県林業試験場内
- ▷ 工事期間 令和3年10月11日～令和4年3月15日
- ▷ 建物設計 株式会社白兎設計事務所
- ▷ 施工業者 中央建設株式会社
- ▷ 総事業費 33,800千円
- ▷ 構造規模 木造平屋建 延べ面積：72㎡
- ▷ 木材使用量 12.84㎡ (全て鳥取県産スギ材)

県内産のCLT (直交集成板) や構造用合板を使用



県産木材の新たな活用方法をPRする施設としても期待されます。

### 延べ面積72㎡、高さ約7mの大空間



一度に20名程度の受講生に対して複数の訓練装置を使った研修が可能に！！

### 県営施設で初！！



県産木材と鉄骨を使ったハイブリッド構造を採用し、木材の弱点を鉄骨で補う形で、県内で一般流通している木材の使用が可能となりました。

